

令和元年度 社会福祉法人阿久比町社会福祉協議会事業報告書

1、法人運営事業

1、理事会、評議員会及び監査の開催状況

日程	場 所	会議名	出席	主 な 内 容
5/14	オアシスセンター	監査会	6 人	○平成 30 年度に係る理事の職務の執行状況及び法人の財産状況について監事による監査を実施
6/3	オアシスセンター	理事会	14 人	○平成 30 年度阿久比町社会福祉協議会事業報告書承認 ○平成 30 年度阿久比町社会福祉協議会一般会計決算書承認 ○令和元年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第 1 号 ○阿久比町社会福祉協議会の評議員解任候補者の提案及び評議員選任候補者の推薦 ○阿久比町社会福祉協議会理事及び監事の候補者 ○阿久比町社会福祉協議会定時評議員会の開催 ○阿久比町社会福祉協議会理事会の開催 ○阿久比町社会福祉協議会指定訪問介護事業所運営規程の一部改正 ○会長の職務執行状況
6/24	オアシスセンター	定時評議員会	25 人	○平成 30 年度阿久比町社会福祉協議会事業報告書承認 ○平成 30 年度阿久比町社会福祉協議会一般会計決算書承認 ○令和元年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第 1 号 ○社会福祉法人阿久比町社会福祉協議会理事及び監事の選任
6/24	オアシスセンター	理事会	14 人	○会長及び副会長の選任 ○福祉サービス苦情解決第三者委員の承認 ○阿久比町社会福祉協議会職員就業規則の一部改正
11/15	オアシスセンター	理事会	13 人	○令和元年度阿久比町社会福祉協議会の一般会計補正予算第 2 号 ○阿久比町社会福祉協議会評議員会の開催 ○阿久比町社会福祉協議会評議員の解任の提案及び評議員選任候補者の推薦 ○阿久比町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の開催
11/26	オアシスセンター	評議員会	26 人	○令和元年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第 2 号
3/18	オアシスセンター	理事会	12 人	○令和元年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第 3 号 ○阿久比町社会福祉協議会訪問介護事業所運営規程の一部改正 ○阿久比町社会福祉協議会指定訪問介護事業所（居宅介護等）運営規程の一部改正 ○令和 2 年度阿久比町社会福祉協議会事業計画書 ○令和 2 年度阿久比町社会福祉協議会一般会計予算 ○令和 2 年度福祉基金に係る資金運用計画の承認 ○阿久比町社会福祉協議会評議員会の開催 ○阿久比町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の開催 ○会長の職務の執行状況 ○赤い羽根共同募金の実績報告
3/26	オアシスセンター	評議員会	25 人	○令和元年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第 3 号 ○令和 2 年度阿久比町社会福祉協議会事業計画書 ○令和 2 年度阿久比町社会福祉協議会一般会計予算 ○赤い羽根共同募金の実績報告

2、評議員選任解任委員会の開催状況

日程	場 所	出席	主 な 内 容
6/3	オアシスセンター	6人	○評議員の解任：議会議員1人、行政協力員4人、ライオンズクラブ1人、商工会1人、日赤奉仕団1人、いきいきクラブ連合会1人、子ども会連絡協議会1人、小・中学校長会1人、半田法人会阿久比支部1人 ○評議員の選任：議会議員1人、行政協力員4人、商工会1人、日赤奉仕団1人、いきいきクラブ連合会1人、子ども会連絡協議会1人、小・中学校長会1人、半田法人会阿久比支部1人、識見を有する者1人
11/15	オアシスセンター	4人	○評議員の解任：民生委員児童委員協議会3人 ○評議員の選任：民生委員児童委員協議会3人

3、役員職員研修

役員職員の資質向上と地域福祉推進のため、視察及び研修を行いました。

日程	場所・参加者	事 業 名 ・ 主 な 内 容
8/1	三重県桑名市 33人	先進地社協等視察研修 役員・評議員及び行政職員が、桑名市介護高齢課・介護予防支援室を視察し、桑名市益世地区「益世支え愛の会の取り組み」「桑名市の地域包括ケアシステムの取り組み」の2つについて研修しました。
11/28	ハーブデイサービスセンター 他 6人	あぐいの福祉編集委員会取材研修 毎年、高校生が夏休みにボランティア体験した感想文をあぐいの福祉に掲載している。編集委員が、ボランティア体験をする施設内の内容を把握したり、職員の話をついたりすることで、広報編集の参考にすることを目的に体験先の施設を訪問しました。 ハーブ内科皮フ科在宅医療介護センター、ハーブデイサービスセンター、ハーブゆいまある
10/31 ～ 11/1	滋賀県高島市社協、甲賀福祉作業所 7人	知多郡民生関係団体視察研修会 社協、民協、共同募金会、行政が合同で、10月31日に滋賀県高島市社協を視察し、見守りネットワーク活動や空き家改修拠点事業の取り組みについて研修しました。11月1日は、甲賀福祉作業所を視察しました。

4、福祉サービス苦情解決制度

阿久比町社協が行う福祉サービスへの苦情解決に対応するため、苦情解決責任者（事務局長）、苦情受付担当者（係長）、第三者委員（監事）を設置し、愛知県社協運営適正化委員会が開催する苦情受付担当者の研修会に参加しました。

5、諸規程の整備

改正 阿久比町社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正しました。

阿久比町社会福祉協議会指定訪問介護事業所運営規程と阿久比町社会福祉協議会指定訪問介護事業所（居宅介護等）運営規程の一部を改正しました。

6、広報等の発行状況（社協ホームページ <http://www.agui-shakyo.or.jp>）

「あぐいの福祉」を年4回全世帯に配布し、社協活動を町民へ報告しました。また、社協ホームページで情報提供を随時行いました。

号数	発行日	主な内容
125号	5/15	会員募集、令和元年度事業計画及び予算の概要、あぐいグイグイネット、スポットあぐい、善意をありがとう
126号	8/1	平成30年度決算概要、令和元年度会員加入報告、令和元年度知多郡社会福祉協議会優良児童等表彰式、社会福祉協議会活動状況4月～6月、理事・監事・評議員の紹介、あぐいグイグイネット、スポットあぐい、善意をありがとう
127号	10/1	赤い羽根共同募金、サマーボランティア体験記、スポットあぐい、あぐいグイグイネット、社会福祉協議会活動状況7月～9月、善意をありがとう、パートヘルパーさん募集
128号	1/15	会長年頭挨拶、表彰おめでとう、赤い羽根共同募金、社会福祉協議会活動状況9月～12月、地域福祉計画推進ニュース、あぐいグイグイネット、スポットあぐい、善意をありがとう、パートヘルパーさん募集

7、月例会

社協の運営について正副会長と事務局で、月1回の運営協議を行いました。

開催日 4/15、5/14、6/14、7/16、8/8、9/17、10/15、11/15、12/13、1/15、2/17、3/18

2、地域福祉推進事業

1、社協会員の加入状況（合計件数は、特別～施設会員までの合計）

行政協力員会、民生委員児童委員協議会などの協力により会員募集を推進しました。

	令和元年度実績		平成30年度実績		前年対比 (会費)
	金額	件数	金額	件数	
特別会員	465,000円	90件 (93口)	485,000円	95件 (97口)	-4.1%
賛助会員	846,000円	423件	886,000円	443件	-4.5%
一般会員	3,212,000円	6,424件	3,244,500円	6,489件	-1.0%
団体会員	213,000円	71件	213,000円	71件	±0.0%
施設会員	10,000円	5件	10,000円	5件	±0.0%
合計	4,746,000円	7,013件	4,838,500円	7,103件	-1.9%

2、第1次地域福祉計画推進事業、第2次地域福祉計画策定事業の状況

(1) 第1次地域福祉計画推進委員会孤立防止ネットワーク会議

第2次地域福祉計画策定委員会「丸ごと」受け止める場づくり作業部会

日程	場所	内容
7/31	エスペランス丸山	○第1回第1次地域福祉計画推進委員会孤立防止ネットワーク会議 第2次地域福祉計画策定委員会「丸ごと」受け止める場づくり作業部会
10/29	公民館	○第2回第1次地域福祉計画推進委員会孤立防止ネットワーク会議 第2次地域福祉計画策定委員会「丸ごと」受け止める場づくり作業部会
令和2年 3/2	公民館	○第3回第1次地域福祉計画推進委員会孤立防止ネットワーク会議 第2次地域福祉計画策定委員会「丸ごと」受け止める場づくり作業部会

(2) 第1次地域福祉計画推進委員会参加ネットワーク会議

第2次地域福祉計画策定委員会「我が事」として受け止める地域づくり作業部会

日程	場所	内容
7/31	エスペランス丸山	○第1回第1次地域福祉計画推進委員会参加ネットワーク会議 第2次地域福祉計画策定委員会「我が事」として受け止める地域づくり作業部会
10/25	公民館	○第2回第1次地域福祉計画推進委員会参加ネットワーク会議 第2次地域福祉計画策定委員会「我が事」として受け止める地域づくり作業部会
令和2年 2/27	公民館	○第3回第1次地域福祉計画推進委員会参加ネットワーク会議 第2次地域福祉計画策定委員会「我が事」として受け止める地域づくり作業部会

(3) 第1次地域福祉計画推進委員会担い手育成ネットワーク会議

第2次地域福祉計画策定委員会「我が事」として受け止める人づくり作業部会

日程	場所	内容
7/31	エスペランス丸山	○第1回第1次地域福祉計画推進委員会担い手育成ネットワーク会議 第2次地域福祉計画策定委員会「我が事」として受け止める人づくり作業部会
10/21	公民館	○第2回第1次地域福祉計画推進委員会担い手育成ネットワーク会議 第2次地域福祉計画策定委員会「我が事」として受け止める人づくり作業部会
令和2年 2/28	公民館	○第3回第1次地域福祉計画推進委員会担い手育成ネットワーク会議 第2次地域福祉計画策定委員会「我が事」として受け止める人づくり作業部会

(4) 第1次地域福祉計画推進委員会参加ネットワーク会議企画

第2次地域福祉計画策定にかかる地域福祉ミーティング 参加者(のべ)204人

町民を対象に、第2次阿久比町地域福祉計画の策定のために、団塊の世代や子育て世帯の意見を広く集めること、また今後の地域福祉活動の担い手づくり、地域の福祉基礎組織の組織化を目的として地域福祉ミーティングを開催する。

日程	場所	参加者	内容
9/5	宮津公民館	38人	(1)第1次地域福祉計画とこれからの阿久比町のデータ (2)「2025年からの阿久比町を考えよう」 6人~10人程度のグループに分かれて3つの設問について意見交換をする。 ①阿久比町(住んでいる地区、小学校区)のここがいいところ②10年後(2030年)こんな町だったらいいな③今身近なところで困っていること
9/12	草木公民館	16人	
9/19	中央公民館	29人	
9/26	エスペランス丸山	18人	(1)「2025年からの阿久比町をどうみんなで作っていくかを考える」 ①前回出た身近なところで困っていることを地域の中でどこが主体になって解決していった方がいいか(行政、事業所や団体、住民)を分類する。 (2)小学校区の小地域福祉計画を策定する。 (1)で分類した住民が解決していった方がいい困っていることについて、解決方法を検討し、計画化する。
11/7	宮津公民館	35人	
11/14	草木公民館	27人	
11/21	中央公民館	16人	
11/28	エスペランス丸山	25人	

(5) 第1次地域福祉計画推進委員会担い手育成ネットワーク会議企画

①あぐいグイグイプロジェクト「粋(いき)なり!オヤジ塾」 参加者7人

団塊の世代の男性を対象に、仲間作りや地域活動の担い手として活動するきっかけづくりとして、粋(いき)なり!オヤジ塾を開催しました。

日程	場所	内容
11/26	オアシスセンター	第1回 健康の秘訣は社会参加にあり!社会参加してあなたも健康になろう 講師 日本福祉大学 末永和也、オヤジ塾OB会
12/3	ふれあいの森	第2回 粋なオヤジは自然好き!あぐいの自然を歩いて知ろう! 講師 里山観察ボランティア 伊藤佑三
12/10	中央公民館	第3回 粋なオヤジはペーパードリップを嗜む。オヤジのためのコーヒー講座 講師 自家焙煎珈琲丸喜 榊原一芳
1/21	知多半島内各地	第4回 粋なオヤジの社会見学「知多半島のNPO、地域活動バスツアー」視察先 NPO法人もやい、ちたざっくやろう会、南粕谷サロン
1/28	中央公民館	第5回 粋なオヤジはそばが好き。オヤジが変われば地域が変わる 講師 あぐいメンズクラブ、阿久比町社協

②あぐいグイグイプロジェクト「子ども食堂をはじめたい人のための情報交換会」

参加者15人

特化型の地域活動への担い手づくりの一環として、これから子ども食堂をはじめたい人、興味がある方を対象とした情報交換会を開催しました。

日程	場所	内容
2/15	中央公民館 301号室	○子ども食堂活動報告「サンクテール」 講師 成岩三区サンクテール代表 澤田恵子 ○子ども食堂の県内の現状や制度、支援のご紹介 ○参加者同士の交流、情報交換
3/14	東浦町 はるたま食堂	○「みんなの居場所 子ども食堂 はるたまの活動について」 子ども食堂はるたま 代表 平林光江

3、小地域福祉活動事業の状況

行政区(小地域)を単位とした、見守り活動としてのふれあい訪問や支え合い活動としてのサロンの開催に対し、助成と職員による活動支援を行いました。

実施地区	実施主体	支え合い活動 (サロン)	見守り活動 (ふれあい訪問)
宮津	宮津 ふれあいサロン	9回開催 479人参加	
宮津団地	宮津団地ふくしの会	11回開催 679人参加	11回実施
高根台	高根台 友愛委員会	6回開催と 友愛フェスタ 403人参加	3回実施
白沢	白沢福祉の会	11回開催 561人参加	
白沢台	白沢台サロン	11回開催 402人参加	11回実施
阿久比団地	阿久比団地小地域福祉みなみ風	11回開催 585人参加	11回実施

阿久比	へいのみやの会	11回開催 798人参加	
棕岡	むくむくサロン	9回開催 417人参加	
植	植あいあい会	6回開催 672人参加	
大古根	大古根 ふれあい会	5回開催 455人参加	11回実施

4、その他の地域福祉推進事業の状況 ()は前年度実績

事業名・場所	日程	件数	内 容																				
車いす貸出し事業	通年	79件 (58件)	社協が実施する福祉サービスを紹介するチラシを配布し、高齢、障がい、傷病等で歩行が困難な方に車いすを無料で貸出し日常生活を支援しました。																				
福祉相談活動	通年	60件 (60件)	住民福祉課、地域包括支援センター、県社協等と連携し、相談の対応に努めました。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>送 迎</th> <th>貸 付</th> <th>ケアセンター</th> <th>ヘルパー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>10 (13)</td> <td>13 (12)</td> <td>6 (7)</td> <td>3 (9)</td> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>日常生活</th> <th>ひきこもり</th> <th>食品支援</th> <th>その他</th> </tr> <tr> <td>件数</td> <td>5 (1)</td> <td>0 (1)</td> <td>12 (11)</td> <td>11 (6)</td> </tr> </tbody> </table>	区分	送 迎	貸 付	ケアセンター	ヘルパー	件数	10 (13)	13 (12)	6 (7)	3 (9)	区分	日常生活	ひきこもり	食品支援	その他	件数	5 (1)	0 (1)	12 (11)	11 (6)
区分	送 迎	貸 付	ケアセンター	ヘルパー																			
件数	10 (13)	13 (12)	6 (7)	3 (9)																			
区分	日常生活	ひきこもり	食品支援	その他																			
件数	5 (1)	0 (1)	12 (11)	11 (6)																			
知多郡社会福祉協議会優良児童等表彰式 (アグピアホール)	5/8	5人 1団体	○知多郡社会福祉協議会表彰優良児童生徒 5人 ○知多郡社会福祉協議会表彰優良子ども会 1団体 草木子ども会																				
第 67 回愛知県社会福祉大会 (愛知県国際展示場)	10/30	21人 (25人)	愛知県社会福祉協議会会長感謝 【市区町村社会福祉協議会役員】 ○理 事 高野隆彦 ○評議員 大村貞子、竹内比名子、安井洋子																				
令和 2 年度阿久比町社会福祉大会 (アグピアホール)	12/15	140人	阿久比町社会福祉大会を行い、社会福祉協議会功労者、社会福祉協議会会長感謝の表彰をしました。また、愛知県社会福祉協議会会長感謝、第 71 回愛知県赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール入賞者の伝達表彰をしました。表彰後、福祉と健康への理解と知識の普及を図るために講演会も行いました。 【表 彰】 ○阿久比町社会福祉協議会功労者表彰 ・青 木 浩 ○阿久比町社会福祉協議会会長感謝 ・ユニー株式会社アピタ阿久比店 ・ユニー株式会社ピアゴ阿久比北店 ・半田遊技業組合 ・日本製鉄株式会社名古屋製鉄所退職者の会 あゆち会 ○愛知県社会福祉協議会会長感謝 (伝達表彰)																				

			<ul style="list-style-type: none"> ・高野隆彦 ・大村貞子 ・竹内比名子 ・安井洋子 <p>○第71回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール 入賞（伝達表彰）</p> <p>[ポスターの部]</p> <p>金賞 英比小学校 石川千紘 佳作 東部小学校 緒方優笑 佳作 阿久比中学校 小野花純</p> <p>[書道の部]</p> <p>佳作 阿久比中学校 山本楓珈 佳作 草木小学校 大岩海翔 佳作 南部小学校 内田登羽</p> <p>【福祉講演】 「どこにだって行ってやる！車いす世界旅」 講師 バリアフリー研究所 木島英登</p>
--	--	--	---

3、ボランティアセンター活動事業 () は前年度実績

1、ボランティアセンター運営事業

(1) ボランティアセンター運営委員会

社協の理事・評議員・民生委員・福祉施設の代表で構成する運営委員会を開催し、ボランティアセンターの運営に係る事業内容等の検討を行いました。

3/4	アシスセンター	○令和元年度事業報告・令和2年度事業計画説明 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の影響で中止
-----	---------	--

(2) ボランティアグループ連絡会議

ボランティアグループ連絡会を開催し、情報交換と連絡調整を行いました。

6/2	エス・ランス丸山	○令和元年度の取り組み・ボランティア 34人20グループ
-----	----------	---------------------------------

(3) あぐいグイグイネット（あぐいの福祉に掲載）

年4回、全世帯に配布し、ボランティア活動の啓発と情報提供を行いました。

(4) ボランティア相談の状況

相談件数	相談内容の内訳		
	ボランティアをしたい	ボランティアを求める	相談・照会
25人(26人)	12人(7人)	7人(5人)	6人(14人)

(5) ボランティア登録状況

ボランティアセンター登録（令和2年3月）			ボランティア 活動保険加入状況	ボランティア行事用保険 加入状況
団体	個人	計		
35団体588人 (36団体641人)	49人 (62人)	637人 (703人)	835人 (758人)	88件

(6) ボランティア団体への助成状況

ボランティア団体に対して活動支援のため、16団体に助成を行いました。

助成要件 7項目	(1) ボランティアセンターに登録しているボランティアグループの団体であること (2) ボランティアグループの会員は、概ね5人以上の団体であること (3) ボランティアグループの活動は、主に阿久比町内で活動する団体であること (4) ボランティアグループの活動実績期間は、1年以上である団体であること (5) ボランティアグループの活動費用として愛知県、阿久比町等から活動助成金を受けていない団体であること (6) ボランティアグループは、企業、学校等に所属していない団体であること (7) その他法人の会長が、助成金の交付の必要があると認める団体であること
助成団体 16団体	①手話サークルもちっこ、②療育グループどんぐりの家、③ECOMATEホテル、④明るい社会づくり運動知多地区推進協議会阿久比地域、⑤防災ボランティアあぐい、⑥阿久比メンズクラブ、⑦矢勝川の環境を守る阿久比地区会、⑧あぐいふるさとガイド、⑨さくら、⑩子育て支援グループむぎ・むぎ、⑪あるある講座クラブ、⑫ハッピーマジック、⑬おもちゃ病院あぐい、⑭えいび学びず、⑮ごんげん山保存会、⑯こどものまち実行委員会

2、ボランティア講座の開催

(1) 声の広報ボランティア養成講座

町民を対象に、視覚障害者に対する支援活動のひとつである音訳についての理解を深め、声の広報ボランティアの養成を図るために開催しました。

講座終了後は、声の広報ボランティア「あいうえお」に加入し、音訳活動を始めています。

9/12 ～ 10/3	中央公民館	連続講座 (4回) 内 容 音訳の基本について 講 師 音訳指導員 二宮一二三 声の広報ボランティア「あいうえお」 参加者 19人
-------------------	-------	---

(2) 手話奉仕員養成講座基礎編

6/25 ～ 1/28	オアシスセンター	手話奉仕員養成講座基礎編 (23回) 手話奉仕員養成講座入門編修了者を対象に、手話の技術の習得と聴覚障害者についての理解を図ることを目的として行いました。 修了者 7人 (8人)
-------------------	----------	---

(3) 精神障害者居場所事業「さざなみカフェ、あぐいで楽しく集まろう会」

町内在住の精神障がいの方が、気軽に立ち寄り安心して過ごす居場所として開催しました。

4/11 ～ 3/13	オアシスセンター	4/11 さざなみカフェ① 参加者 12人 (当事者3人、家族会5人、サポーター3人、関係者1人) 5/17 あぐいで楽しく集まろう会「テーブルカーリングで遊ぼう」 参加者 13人 (当事者4人、家族会1人、サポーター6人、関係者2人) 6/13 さざなみカフェ② 参加者 11人 (当事者3人、家族会4人、サポーター3人、関係者1人)
-------------------	----------	---

		7/19 あぐいで楽しく集まろう会「簡単わらびもち作り」 参加者 18人(当事者7人、家族1人、サポーター6人、関係者4人)
		8/8 さざなみカフェ③ 参加者 14人(当事者5人、家族会4人、サポーター3人、関係者2人)
		9/20 あぐいで楽しく集まろう会「みんなで楽しく歌おう」 参加者 15人(当事者6人、家族2人、サポーター5人、関係者2人)
		10/10 さざなみカフェ④ 参加者 10人(当事者3人、家族会4人、サポーター2人、関係者1人)
		11/15 あぐいで楽しく集まろう会「手作りキーホルダーを作ろう」 参加者 18人(当事者6人、家族1人、サポーター5人、関係者6人)
		12/12 さざなみカフェ⑤ 参加者 11人(当事者3人、家族会4人、サポーター2人、関係者2人)
		1/17 あぐいで楽しく集まろう会「正月あそびで初笑い」 参加者 16人(当事者6人、家族1人、サポーター6人、関係者3人)
		2/13 さざなみカフェ⑥ 参加者 15人(当事者5人、家族会5人、サポーター3人、関係者2人)
		3/13 あぐいで楽しく集まろう会(中止)

3、福祉教育の推進

(1) 福祉実践教室 参加者のべ数 632人

町内の児童生徒が障がい者などと交流し、体験を通して福祉への理解を図りました。

6/26	オアシスセンター	福祉実践教室担当者会議
10/8	草木小学校	車いす、手話、ガイドヘルプ体験 参加者 4年生 49人(4年生 37人)
10/9	南部小学校	手話、点字、高齢者擬似体験 参加者 4年生 59人(4年生 62人)
11/14	東部小学校	車いす、手話、点字、ガイドヘルプ、高齢者擬似体験 参加者 4年生 163人(4年生 122人)
11/22	英比小学校	車いす、手話、点字、ガイドヘルプ体験、認知症サポーター養成講座 参加者 4年生 81人(4年生 69人)
12/6	阿久比中学校	車いす、手話、点字、ガイドヘルプ、高齢者擬似体験、精神障害理解、見えない障害、認知症サポーター養成講座 参加者 1年生 280人(1年生 230人)

(2) サマーボランティアスクール

夏休みに高校生が施設でボランティアを体験し、福祉への理解を図りました。

7/29	阿久比一期一会荘ふれあい体験	阿久比高校生 参加者 4人(3人)
7/30	パスピ・98ふれあい体験	阿久比高校生 参加者 1人(4人)

8/1	福住苑ふれあい体験	阿久比高校生 参加者 2人 (4人)
8/2	ハーブゆいまあるふれあい体験	阿久比高校生 参加者 4人 (4人)
8/5	もちの木園ふれあい体験	阿久比高校生 参加者 4人 (4人)

4、地域の多様な団体との交流

(1) 第15回阿久比町ボランティア交流会

ボランティア交流会の実行委員会を設け、11月24日にボランティア交流会を開催しました。

7/1 ～ 12/4	オアシスセンター	実行委員会 (4回) ボランティア交流会の企画運営会議を行いました。 参加者 5人5グループ
11/24	エスペランス丸山	「耳が聞こえないってどういうこと？」 講師 手話サークルもちっこ 島田美和 「車いす、高齢者疑似体験、ガイドヘルプを体験してみよう」 講師 実行委員会 参加者 51人18グループ

(2) 令和元年度知多ブロック社会福祉協議会連絡協議会ボランティア研修会

1/18	エスペランス丸山	『地域で子どもの居場所を作ろう！』 基調講演 「地域で子ども食堂を広めるために ～子どもの貧困とは何か？愛知子ども調査から学ぶ～」 講師 日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科 准教授 中村強士 実践報告 「わいわい子ども食堂の活動について」 あいち子ども食堂ネットワーク 共同代表 わいわい子ども食堂 杉崎 伊津子 参加者 45人 (4人) 主催 知多ブロック社協連絡協議会 (幹事：阿久比町)
------	----------	--

5、災害救援・福祉救援ボランティア活動の推進

防災リーダー・災害ボランティアコーディネーター養成講座 参加者 23人

防災リーダー・災害ボランティアコーディネーター養成講座を行い、災害ボランティアコーディネーター修了者21人の人材育成を図りました。

10/19 ～ 1/25 4回	エスペランス丸山	10/19 「防災の基礎講話」 講師 愛知県防災士会 櫻井 衛 「災害図上訓練 (DIG)」 講師 防災ボランティアあぐい 11/23 「家具転倒防止」 講師 たくみ設計室 鈴木啓之 「避難所開設訓練 (HUG)」 講師 防災ボランティアあぐい 12/14 「自主防災会活動活性化演習」 講師 東浦防災ネット
--------------------------	----------	---

		「普通救命講習Ⅰ」 講師 半田消防署阿久比支署 1/25 「災害ボランティアセンターの概要について」 講師 災害ボランティアセンターなごや 高崎賢一 「災害ボランティアセンター実技体験」 講師 防災ボランティアあぐい 東浦防災ネット 主催 阿久比町・阿久比町社協、東浦町・東浦町社協 協力 防災ボランティアあぐい・東浦防災ネット
--	--	--

6、声の広報の発行

「声の広報ボランティアあいうえお」が、社協広報、町広報をCDに音訳し、「声の広報」として視覚障がいの方へ情報提供しました。

利用者3人(3人) ボランティア12人(11人)

4、共同募金配分金事業

10～12月、行政協力員会、民生委員児童委員協議会等の協力で共同募金運動を実施しました。

	令和元年度実績	平成30年度実績	前年対比
戸別募金	3,353,376円	3,364,838円	-0.3%
職域募金	111,887円	101,002円	+10.7%
街頭募金	110,754円	104,045円	+6.4%
学校募金	66,965円	62,961円	+6.3%
法人募金	650,000円	655,500円	-0.8%
預金利息等	19,184円	12円	
合計	4,312,166円	4,288,358円	+0.5%

街頭募金

社協役員、評議員及び共同募金委員の協力をいただき、街頭募金活動を行いました。

10/5 アピタ阿久比店、カーマ阿久比店、ピアゴ阿久比北店

11/16、17 産業まつり会場

16日は、ボーイスカウト、17日は、あぐいタイボキッズクラブの協力をいただきました。

(1) 共同募金の老人福祉活動

いきいきクラブ 友愛活動助成 事業	通年	各地区のいきいきクラブが、いきいきクラブ会員及び地域住民対象に行う社会的孤立防止のサロン活動、訪問活動、独自活動(地域課題解決に係る活動)などの「いきいきクラブ友愛活動」に助成及び職員による活動支援を行いました。			
		クラブ名	サロン活動	訪問活動	独自活動
		いきいきクラブ宮津長寿会		2回実施 訪問者19人 訪問宅34軒 友愛部会3回 班長会1回 民生委員へ情報提供	
		いきいきクラブ宮津山田達者会	つどい 11回開催 680人参加 お話会 6回開催 171人参加	5回実施 訪問者8人 訪問宅34軒	お助けマン活動 19回実施 のべ86人活動
		福住いきいきクラブ福寿会	9回開催 530人参加 役員会6回		刃物砥ぎ活動 2回実施 50人参加
		いきいきクラブ福住園高台長寿会	サロン 20回開催 584人参加 健康体操 9回開催 66人参加		刃物砥ぎ活動 9回実施 115人参加 170本砥ぐ
		いきいきクラブ坂部長寿会			城山保育園児との交流 10回実施
		矢口いきいきクラブ	11回開催 522人参加	打合せ3回 訪問3回95軒 訪問者9人	
みんなの敬老会 (アゲビ°アホール)	9/8	町いきいきクラブ連合会で実行委員会を設け、企画・運営を行い、70歳以上の方を対象に開催しました。当日は、100歳の方3人(該当者5人)を表彰し、和太鼓、腹話術、健康体操、吹奏楽演奏のアトラクションで長寿を祝い、参加者430人全員へ共同募金の配分金で購入した記念品を贈呈しました。			
いきいきクラブ 社会奉仕活動 (町内)	9月	町いきいきクラブ連合会主催で、いきいきクラブが各地区の公民館や公園等で社会奉仕の清掃活動を行いました。 参加者のべ数 1,092人			
いきいきクラブ 連合会支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 61クラブ 3,741人 (61クラブ 3,808人)			

(2) 共同募金の障がい児・者福祉活動

第39回障がい者大運動会 (スポーツ村陸上競技場)	10/20	身体障害者福祉会、手をつなぐ育成会、精神障害者家族会、もちの木園、アンカレッジが参加し、阿久比高校生、日本福祉大学生、民生委員児童委員障がい者部会の協力で、玉入れ競技や綱引きなど7つの種目を行いました。 157人 (147人)
身体障害者福祉会支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 108人 (122人)
手をつなぐ育成会支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 36人 (43人)
精神障害者家族会支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 11人 (11人)

(3) 共同募金の児童・青少年福祉活動

一人親家庭レクリエーション会 (鳥羽水族館)	8/31	夏休み、町内の一人親家庭(母子・父子家庭)を対象に日帰りバス旅行を企画し、三重県鳥羽市の鳥羽水族館へ行き、楽しく交流しました。 参加者 25人 11世帯 (20人) ※ 町母子寡婦福祉会協力: 参加者2人
福祉協力校活動推進事業	通年	東部小学校、英比小学校、草木小学校、南部小学校、阿久比中学校、阿久比高校へ福祉教育の支援助成を行いました。
子ども会連絡協議会支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 24クラブ 1,865人 (24クラブ 1,865人)
母子寡婦福祉会支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 52人 (51人)

(4) 共同募金の地域福祉推進活動

送迎サービス	通年	移動に車いすが必要な方の外出支援のため、車いすごと乗れる福祉車両の貸出と運転ボランティアの派遣を調整しました。 ●令和元年度利用状況 月平均利用 6.5回 (4.1回)																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボラ</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>貸出</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>78</td> </tr> </tbody> </table>													月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	ボラ	5	3	3	1	5	7	7	7	4	4	4	5	55	貸出	1	1	1	7	2	1	2	3	3	0	1	1	23	合計	6	4	4	8	7	8	9	10	7	4	5	6	78
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計																																																							
ボラ	5	3	3	1	5	7	7	7	4	4	4	5	55																																																							
貸出	1	1	1	7	2	1	2	3	3	0	1	1	23																																																							
合計	6	4	4	8	7	8	9	10	7	4	5	6	78																																																							
利用登録者 22人 (17人)、ボランティア登録者 7人 (7人)																																																																				
遺族会支援活動事業	通年	活動支援と活動費を助成しました。 93人 (100人)																																																																		

(5) 共同募金の地域歳末助け合い活動

手をつなぐ育成会クリスマス会プレゼント事業	12月	12月22日に開催した手をつなぐ育成会主催のクリスマス会にて参加されている参加者へプレゼントを渡しました。
生活困窮者等緊急食品支援事業	通年	NPO法人セカンドハーベスト名古屋と協力し、町内在住の生活困窮家庭に緊急食品の支援を行いました。11世帯 12件

5、資金貸付事業（生活福祉資金貸付・くらし資金貸付）**（県社協受託事業）**

低所得による生活困窮世帯に対して資金貸付相談を行いました。

①相談状況

	令和元年度	平成30年度
相談件数	13件	10件
生活福祉資金	13件	10件
くらし資金	0件	0件
照会	0件	0件

②貸付状況

	令和元年度		平成30年度	
	件数	貸付金額	件数	貸付金額
生活福祉資金	2件	760,000円	3件	2,710,000円
緊急小口資金	1件	100,000円	2件	106,000円
教育支援資金	1件	660,000円	1件	2,604,000円
総合支援資金	0件	0円	0件	0円
くらし資金	0件	0円	0件	0円

6、居宅介護事業**1、訪問介護事業（介護保険事業）**

介護の必要な高齢者のための訪問介護サービスとして、ホームヘルパーが訪問し、身体介護や生活援助を提供しました。

訪問介護の月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問介護時間	63.5	68.0	57.0	57.5	66.5	72.5	61.5	61.0	67.8	75.3	74.3	72.8	797.7
訪問介護利用者(人)	6	6	7	7	6	7	6	7	7	8	8	8	83

2、介護予防・日常生活支援総合事業（平成29年4月から実施）

介護保険で要支援、事業対象者と認定された高齢者で、日常生活に支援が必要な方へ、ホームヘルパーが訪問し、家事援助等のサービスを提供しました。

介護予防・日常生活支援総合事業の月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問時間	71	66	75	73	66	69	73	64	71	61	63.5	73	825.5
利用者(人)	16	16	15	15	15	15	17	14	14	13	13	14	177

7、居宅介護支援事業

要支援・要介護に認定された高齢者には、ケアプラン・介護予防ケアプランを作成し、事業対象者に認定された高齢者には、介護予防ケアマネジメントを行い、在宅で自立した生活が続けられるように支援及び毎月モニタリング訪問を実施しました。

ケアプラン、予防支援プラン、予防ケアマネジメント作成の月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ケアプラン(件)	18	18	19	18	18	18	20	20	19	20	23	21	232
予防支援プラン(件)	9	10	10	10	10	11	10	11	9	8	8	7	113
予防ケアマネジメント(件)	16	15	17	17	17	16	16	17	16	13	14	12	186
合計(件)	43	43	46	45	45	45	46	48	44	41	45	40	531

8、障がい福祉サービス事業

在宅の障がい児・者の生活支援のため、障がい者世帯にホームヘルパーを派遣する居宅介護(身体介護・家事援助)については、12月から利用者があり、訪問して在宅で自立した生活が続けられるように支援しました。

居宅介護の月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
居宅介護時間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	5.5	2.0	3.0	12.5
利用者(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	4

9、心配ごと相談事業

民生委員児童委員、人権擁護委員、行政相談員が、心配ごと相談所で、日常生活上の困りごとの相談助言を行いました。(第1、3木曜日 午前9時30分～11時30分)

①心配ごと相談所利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数(日)	2	1	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	22
相談件数(件)	1	3	0	1	1	3	0	1	0	2	2	1	15
内訳	生活・仕事				1								1
	家族・離婚	1	1		1		1				1		5
	人権・法律												0
	住宅・土地							1		1	1		3
	財産・相続		1				1						2
	苦情・その他		1				1			1		1	4

②心配ごと相談事業年度別実績

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
相談者(人)	11	18	15

10、基金運営事業

令和元年度福祉基金への寄付金は、14件、351,194円でした。福祉基金は、昭和61年度に設置した基金で、基金の果実は社協事業の財源となっています。

①福祉基金の月別寄付状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
寄付件数	0	2	0	2	0	0
寄付金額(円)	0	11,775	0	20,550	0	0

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
寄付件数	3	0	3	1	0	0	14
寄付金額(円)	57,445	0	64,210	1,700	0	195,514	351,194

②福祉基金累計積立額年度別実績（令和2年3月末現在）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
基金積立累計額	121,670,624円	122,083,624円	122,489,242円

11、日常生活自立支援事業

日常生活自立支援とは、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者で、判断能力が不十分なため、金銭管理や書類の管理に不安のある方に対して、福祉サービスの利用に関する援助や福祉サービス利用に伴う日常的な金銭管理・日常生活に必要な事務手続・通帳や印鑑などの保管を行い、在宅で安心して暮らせるように支援する事業です。

具体的な支援内容は、毎月、管理している通帳から出金し、生活支援員や専門員が、当該世帯を訪問して生活費を届けたり、ホームヘルパーやデイサービスなどの福祉サービス等の利用料を支払ったり、日常生活に関しての相談助言などを行いました。

日常生活自立支援事業を利用されている世帯は、次のような状況となっています。

(令和2年3月末現在)

障害区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	合計
件数	0件	2件	1件	3件

12、生活支援体制整備

町から生活支援体制整備事業を受託し、社協に生活支援コーディネーターを配置して高齢者のための生活支援の担い手養成や発掘、地域資源の開発やネットワーク化などを行いました。

令和元年度は、高齢者ニーズアンケートを行い、地域のニーズを把握し課題をまとめました。

また、生活支援体制整備事業講演会を開催し、住民へ支え合い活動の推進を図りました。

日頃の活動としては、宅老所やサロン等の訪問や福祉を支える“居場所”や“サービス”及び“人材”など「阿久比の宝物」を取材して社協ホームページに掲載しました。

“ニーズアンケートの実施”

阿久比町版の地域包括ケアシステムの構築に向け、「高齢者ニーズアンケート」を行い、高齢者の方々が日常生活の中でどのようなことに困っているのか、どのようなことに不安を感じているのかをいきいきクラブ連合会の協力を得て調査し、課題を抽出しました。また、「担い手ニーズアンケート」も行い、地域の資源である宅老所やサロンの担い手の方々へ課題の調査をしました。

“生活支援体制整備事業講演会”

生活支援体制整備事業の内容を住民に周知し、地域で支え合いの気運を高めることで、今後予定している生活支援サービスの担い手を養成することを目的に講演会を行いました。

日時 令和2年2月6日（木） 午後1時30分から午後3時30分
会場 アグピアホール
内容 講演会 令和元年度阿久比町生活支援体制整備事業講演会
演題 つながる喜び・つなげる喜び
～あなたは、どんな地域に暮らしたいですか～
講師 ご近所福祉クリエーション 酒井 保
参加数 120人

活動状況	会議、打合せ	事務	訪問、取材 (サロンや宅老所等)	視察、研修	相談	講座	合計
回数、件数	78	14	163	10	11	3	279

13、その他

1、日本福祉大学サービスマーケティングの受入れ

令和元年8月19日～9月18日の間で8日間、日本福祉大学生3名のサービスマーケティングの受け入れをしました。サービスマーケティングとは、学生が実際に社会活動を通して、社会性及び市民性を獲得することを目的にフィールド実践演習を行うことです。町内の小地域活動のサロンや訪問活動及びみんなの敬老会の活動などに参加し、住民同士の支え合い活動や、さまざまな地域資源について学習してもらいました。

2、行政が開催した会議等へ参加・協力

行政が開催したさまざまな会議へ出席し、協力しました。

(1) 阿久比町地域包括ケアシステム構築のための会議へ出席

阿久比町地域包括ケアシステム構築のための健康介護課所管の会議に出席しました。

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| ①地域包括ケア推進会議 | 3/19 (中止) |
| ②在宅医療・介護連携推進協議会 | 4/25、6/27、9/26、2/13 |
| 在宅医療・介護連携推進協議会コアメンバー会 | 11/22 |
| ③認知症初期集中支援チーム検討委員会 | 5/23、11/7、2/13 |
| ④生活支援体制整備協議会 | 5/16、9/13、12/16、2/22 |
| ⑤地域ケア個別会議 | 6/19、2/20 |

(2) 阿久比町障がい者自立支援協議会の会議へ出席

阿久比町障がい者自立支援協議会に協力するため、住民福祉課所管の会議に出席しました。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| ①全体会 | 6/4、10/8、3/24 (中止) |
| ②運営委員会 | 5/28、9/24、2/14 |
| ③子ども部会 | 7/18、11/11 |
| ④大人部会 | 6/24、7/24、8/20、9/17 |
| ⑤地域移行地域定着支援ワーキンググループ | 8/29、2/19 |
| ⑥権利擁護部会準備会 | 8/2 |

(3) 阿久比町青少年体験ボランティア推進協議会へ出席

社会教育課所管の会議に出席しました。

阿久比町青少年体験ボランティア推進協議会 5/29

3、福祉団体の事務局

福祉団体の事務局として、団体の事務や行事のお手伝いなど年間を通じて様々な支援を行いました。

【福祉団体】(順不同)

- 1、いきいきクラブ連合会
- 2、子ども会連絡協議会
- 3、身体障害者福祉会
- 4、手をつなぐ育成会
- 5、遺族会
- 6、母子寡婦福祉会
- 7、精神障害者家族会